

モースポフェス2019 SUZUKA～モータースポーツファン感謝デー～ ル・マン24時間レースを制した2輪・4輪マシンが初共演

2019年3月2日(土)・3日(日)に鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)で開催するトヨタ自動車株式会社と本田技研工業株式会社、株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキットの3社共催イベント「モースポフェス2019 SUZUKA～モータースポーツファン感謝デー～」で、2018年にフランスの「ル・マン24時間レース」で優勝した2輪、4輪マシンのデモンストレーションランが決定いたしました。

「ル・マン24時間レース」は、2輪、4輪ともに耐久レースの最高峰とされ、2018年シーズンは、4輪ではTOYOTA GAZOO Racingが、2輪ではF.C.C. TSR Honda Franceが優勝を飾りました。

2018年にル・マン24時間を制したマシンの共演は初となり、また今回走行が決定したTOYOTA GAZOO RacingのTS050 HYBRIDは鈴鹿サーキットでの走行も初めてとなります。

この「モースポフェス2019 SUZUKA～モータースポーツファン感謝デー～」は、メーカーの垣根を越えて、さまざまなモータースポーツの魅力をお伝えするとともに、クルマを運転する楽しさやクルマへの憧れ・夢を育んでいただけるイベントとして実施し、すでにTOYOTA GAZOO RacingのWRC（世界ラリー選手権）マシン、Hondaエンジンを搭載したインディ500優勝マシンの走行が決定しています。

なお、本イベントは公式サイトに掲載されている「特別ご招待券」をご提示いただくと無料でご入場いただけます。

■ 2018年ル・マン24時間レース優勝マシン初共演

4輪：TOYOTA GAZOO Racing TS050 HYBRID

2輪：F.C.C. TSR Honda France CBR1000RR

鈴鹿初走行となるTOYOTA GAZOO RacingのTS050 HYBRIDはWEC(FIA世界耐久選手権)に参戦する耐久マシン。2018-2019年シーズンは世界三大レースの一つとして数えられるル・マン24時間レースで初優勝を飾り、ドライバーズタイトルとマニファクチャラーズタイトルの獲得が期待されます。

Hondaからは、EWC(FIM世界耐久選手権)に参戦し、2017-2018年シーズンにはル・マン24時間レース優勝、「コカ・コーラ」鈴鹿8耐で日本チームとして初めてシリーズチャンピオンを獲得したF.C.C. TSR Honda FranceのCBR1000RR。2018-2019年シーズンの開幕戦でも勝利し、2連覇が期待されます。

なお、走行日時・場所・ドライバー・ライダーの詳細は決定次第、ご案内いたします。



TOYOTA GAZOO Racing TS050 HYBRID(2018)



F.C.C. TSR Honda France CBR1000RR(2018)

モースポフェス2019 SUZUKA～モータースポーツファン感謝デー～ 開催概要

開催日程 2019年3月2日(土)・3日(日)

開催場所 鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)

共催 トヨタ自動車株式会社(TOYOTA GAZOO Racing)、本田技研工業株式会社
株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット

入場料金 公式サイトに掲載の招待券持参で無料

※通常料金：ゆうえんち入園料 大人(中学生以上)1,700円、子ども(小学生)800円、幼児(3歳～未就学児)600円